

日本工学院八王子専門学校	開講年度	2019年度（平成31年度）	科目名	グラフィックデザイン実習5A	
科目基礎情報					
開設学科	グラフィックデザイン科	コース名		開設期	前期
対象年次	3年次	科目区分	選択	時間数	60時間
単位数	2単位	授業形態	実習		
教科書/教材	参考作品・参考資料等は、授業中に配布、掲示する。				
担当教員情報					
担当教員	井口 亮		実務経験の有無・職種	有・グラフィックデザイナー	
学習目的					
アートディレクターとしての観点から企業や商品のブランディングを企画・制作する。また1～2年次実践課題の集大成として表現手段や技術の確認と定着を図ると共に目的に対して首尾一貫した論理的思考に基づいた企画の構成力を養い、デザイナーとしての実践力を身につけることがねらいである。					
到達目標					
デザインの目的についての確に思索と企画をし整理すること、とり得る効果的な表現手段について考察しリサーチを行うこと、考察したことをビジュアル化し教員に提案し検証すること、完成したデザインをわかりやすく説明することを目標としている。					
教育方法等					
授業概要	学内外で実際に使用されることを前提とした課題制作を行う。クラス＝デザイン制作室という認識をもって発案、リサーチ、制作相談、検証、発表、評価を行い、制作室としてのデザインクオリティの向上を心がける。円滑なコミュニケーションに基づきデザイナーとして集中した制作ができるようになることを目指す。				
注意点	クラス＝デザイン制作室という認識をもってより良いデザイン制作に必要な学生間・教員と学生のコミュニケーションと制作プロセスを重視する。制作にあたってはデザイナーとして各自で授業の事前準備と事後のフォローを前提とした受講マナーで授業に参加することを求める（詳しくは、最初の授業で説明）。授業時数の4分の3以上出席しない者は課題提出とプレゼンテーションの実施ならびに評価を受けることができない。				
評価方法	種別	割合	備 考		
	課題完成度	40%	提出課題完成度を総合的に評価する		
	リサーチ	20%	制作準備と過程を評価する		
	相談検証	20%	制作過程で適切なディレクション受答ができたか評価する		
	プレゼン	10%	制作物の発表方法、内容について評価する		
	平常点	10%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する		
授業計画（1回～15回）					
回	授業内容		各回の到達目標		
1回	ブランディング1①		ブランド概要を確認しリサーチと提案原案作成準備をすることができる		
2回	ブランディング1②		コンセプト、リサーチを行い複数の提案原案を作成することができる		
3回	ブランディング1③		情報を整理し、複数の提案サムネイルをデータ提示し検証することができる		
4回	ブランディング1④		提案サムネイルを元に印刷データとして制作することができる		
5回	ブランディング1⑤		印刷データの完成、検証、デザインキャンプの提出とプレゼンテーションができる		
6回	ブランディング1⑥		ディレクションを反映しブラッシュアップすることができる		
7回	ブランディング1⑦		制作物を完成提出、発表説明することができる		
8回	中間講評と後半課題準備		前半の制作を振り返り、後半の課題制作について改善点と原案を立てることができる		
9回	ブランディング2①		ブランド概要を確認しリサーチと提案原案作成準備をすることができる		
10回	ブランディング2②		コンセプト、リサーチを行い複数の提案原案を作成することができる		
11回	ブランディング2③		情報を整理し、複数の提案サムネイルをデータ提示し検証することができる		
12回	ブランディング2④		提案サムネイルを元に印刷データとして制作することができる		
13回	ブランディング2⑤		印刷データの完成、検証、デザインキャンプの提出とプレゼンテーションができる		
14回	ブランディング2⑥		ディレクションを反映しブラッシュアップすることができる		
15回	ブランディング2⑦		制作物を完成提出、発表説明することができる		